

協働パイロット事業 (H23) 企画提案書

団体名: 静岡日タイ協会

1. 事業の名称

第2回日タイ交流フェスティバル in ぶじのくに静岡

2. 事業方針 (市民ニーズや協働で取り組む意義を踏まえてください)

徳川の時代に駿府(静岡)は、10万人に超す世界でも有数の国際都市でした。とかく国際化だといわれる現代、アジア(タイ国)と日本(静岡)の交流を通じて相互理解を更に深めたいと思っています。タイ王国では、アユタヤ王朝時代に日本人町が活躍し、静岡出身の山田長政が、歴史上最も古くから知られた日本人で、1612年頃(400年前)駿府を出発しシヤムに渡海したと云われています。タイ人監督製作の長政の映画上演やタイ国進出企業も多々あり、日タイ友好親善を目的に国際的視野を持った地域人材の育成は意義がある。(スポーツ文化紹介、交流)

3. 協働にあたって提案団体が果たす役割及び行政に望むこと

役割)

タイ国の文化、人的交流を果たしていきたい。

希望)

安定した資金の確保と広く市民にPRして頂きたい。

2012年をタイ国と静岡の国交が400年にたまるというこゝろを契機として、2023年(2023年)とし今後国際都市静岡創りあげたい。

4. 成果目標 (できる限り具体的に表現してください)

事業の中のスポーツ文化を市民に紹介し、参加して頂く

ことにより参加型、情報発信としての交流事業を創り

タイ国、国技女子「セパタクロー」の創催。

(試合形式、リフティング大会 など)
(デモンストレーション)

5. 事業計画

<タイ国国技「セパタクロー」の紹介> (サッカーとバレーボールの試合やセパタクローの競技)

○ 3月大会 日本代表選手に 1日目 4選手 + 事務局 参加依頼
2日目 4選手 + 事務局

○ 市民交流のため、及び成人などサッカー経験者やセパタクローに興味のある方を募集。また、在住タイ人の募集。

○ 試合形式、デモンストラション、リフティング大会など

<会場>

青葉シンボルロード (市内豊原町)

6. スケジュール

5月 企画会議 出演依頼

6月 チラシPR

7月 内容確認

出場者確認

8月 6日7日 当日 報道PR

報告書提出

団体名: 静岡日タイ協会

7. 実施体制および主要スタッフの経歴

県、市の後援名義など、タイ国大使館、タイ国政府観光庁、
県市国際交流協会 など 実績のもとに認可を頂…ています

スタッフ

タイ国進出企業者、政治、経済、学校、商人、学生、

タイ人、などメンバーで構成

専ら局長の深澤は、26年前前に浅岡通商「長政クラブ」設立、

8. 特にアピールしたいこと (専門性、独自性、先駆性、実績など)

2007年9月に発足、

YMAYA (よき学びよき遊ぶ)サークルと浅岡通商后街として

24年前静岡市の窓口として日タイ友好100年記念の時設立した
静岡日タイ協会ら3団体が合同で設立、

タイ国40-ター便、タイ国要人航空局長シセアソン、+インシタラト県知事
らシセアソン、同タイフエス開催、長政、映画、静岡市観光局長政
ゆかりの地聖地、取材受入れ、タイ語、タイ料理、2ヶサー教室
など企画

(様式3)

協働パイロット事業 (H23) 見積書

団体名: 静岡Aタイ協会

企画のタイトル: 第2回月夜依流フェスティバル in 静(中)

項目	金額	説明
講師料	150,000	(15,000円 × 5人) × 2日 (交通費 弁当代)
機材セット費	60,000	ネット, ズット, ホール, コート など
事務局費	30,000	パネル紹介, 記念品 事務局, 消耗品 など
印刷代	10,000	チラシ, コピー
小計 A	250,000	
消費税 B = A × 0.05	12,500	
合計 A+B	262,500	

◎実費弁償契約の希望の有無

有

無

※ 参加費の徴収、物品の販売、提案団体の自己負担等、委託料以外の財源がある場合

収入見込み額	金額	主な使途
自己負担	300,000	会場装飾 テントなど

企画提案の概要書

提案団体名	静岡日タイ協会
企画案のタイトル	第2回日タイ交流フェスティバル in ぶじのくに静岡 ～外国語がしゃべれなくても「ピタゴラス国際交流しちゃおう」
提案の要旨 (企画提案書の概要を400字以内でご記入ください。)	<p><背景></p> <p>静岡日タイ協会は、2007年9月に創設されて4年の歳月が経ちました。日タイ友好親善を目的に様々な活動をし、少しずつ認知され、また期待もされています。</p> <p>さて、徳川の時代に駿府(静岡市)は、10万人を超す世界でも有数な国際都市でした。とかく国際化といわれる現代、アジア(タイ王国)と日本(静岡)の交流を通じ相互理解を更に深めたいと思っています。</p> <p>タイ王国(シャム)では、アユタヤ王朝時代に日本人町で大活躍した静岡市出身の山田長政が、歴史上最も古くから知られている日本人で、1612頃(400年前)駿府を出発しシャムに渡海したと云われている。</p> <p>また、タイ人監督製作の長政の映画「ヤマダーアユタヤの侍」は、2010年12月2日からいよいよタイ国で上演されました。そして、2010年のゴールデンウィークには富士山静岡空港からタイ国へ初めてチャーター便が就航され、今後の両国の関係に益々関心が高まって来ました。</p> <p><趣旨></p> <p>アジアの時代だと言われて久しい。しかし、日本は先進国だという優越意識などが、物事の本質を見失っている場合がある。また、本当の豊かさとは何かを考えるきっかけになれば幸いです。タイ国との文化交流などを通じ、より友好親善に努め国際的視野を持った地域人材の育成を図り両国の一層の発展を目指す。 (両国民参加型・情報発信としての交流事業)</p>
金額	250,000円

《注意事項》

ホームページでの公開資料です。以下のことに注意してください。

- ・ 丸数字などの特殊記号は使わないようにしてください。
- ・ 図やイラスト、写真、動画、スライド等は掲載できません。
- ・ html で表現できない複雑な表現方法はご利用できません。